

目 次

1.	長崎県産物由来の植物性乳酸菌及び酵母を活用した加工食品の開発	1
	食品・環境科 科 長 河 村 俊 哉	
	食品・環境科 専門研究員 晦 日 房 和 圭	
	食品・環境科 主任研究員 玉 屋 圭 三	
	食品・環境科 研 究 員 松 本 周 隆 三	
	長崎国際大学 薬 学 部 教 授 榊 原 利 郎	
	九州大学大学院 農 学 研 究 院 准 教 授 松 井 利 郎	
	長崎県立大学シーボルト校 看 護 栄 養 学 部 教 授 田 中 一 成	
	食品製造企業5社	
2.	有色ばれいしょの加工品開発	4
	食品・環境科 主任研究員 玉 屋 圭 三	
	農林技術開発センター 食品加工研究室 室 長 西 幸 子	
	主任研究員 濱 辺 薫	
3.	茶葉とびわ葉を原料とした高機能性発酵茶の新機能解明と実用化に向けた研究	7
	食品・環境科 主任研究員 玉 屋 圭 三	
	食品・環境科 研 究 員 前 田 正 道 次	
	農林技術開発センター 茶 業 研 究 室 主 任 研 究 員 宮 田 裕 次	
4.	非接触式水分ストレス計の開発	11
	機械システム科 科 長 兵 頭 竜 二	
	電子情報科 科 長 指 方 顕 樹	
	電子情報科 主任研究員 田 中 博 樹	
5.	複合センサを用いた遠隔監視装置の開発	15
	機械システム科 主任研究員 田 口 喜 祥	
6.	アスパラガス収穫用ロボットハンドメカニズムの高度化	17
	機械システム科 主任研究員 入 江 直 樹	
	長崎大学大学院生産科学研究科 教 授 石 松 隆 和	
7.	機械加工技術の効率化・高精度化のための研究	21
	機械システム科 主任研究員 小 楠 進 一	
8.	環境変動に対応した移動システムの開発	24
	電子情報科 主任研究員 堀 江 貴 雄	
	電子情報科 科 長 指 方 顕 樹	
	協和機電工業株式会社 研 究 開 発 部 門 グループ長 酒 井 寿 美 雄	
	協和機電工業株式会社 研 究 開 発 部 門 上 田 訓 之	
	マックスコーポレーション株式会社 システム技術開発部 小 西 準 哉	
	株式会社九州テン 事 業 推 進 課 池 田 廣 一	
	九州工業大学 名 誉 教 授 安 部 憲 広	
	九州工業大学情報工学部機械情報工学科 准 教 授 田 中 和 明	
9.	食品に含まれる微生物の簡易検出装置の開発	27
	電子情報科 主任研究員 田 尻 健 志	
	食品・環境科 研 究 員 松 本 周 三	
	徳島大学大学院 教 授 原 口 雅 宣	
	九州大学大学院 教 授 今 任 稔 彦	
	(協力機関) 環境保健研究センター	

10. 金属配線パターン直接描画法の開発	電子情報科 主任研究員	田中博樹	30
11. DLC 膜形成技術開発と精密産業への展開	次長兼応用技術部長 ファインコーティング株式会社 代表取締役社長 ダムシュタット工科大学 教授	馬場恒明 古田英司 W. Ensinger	33
12. 精密機械加工における環境に優しい冷却システムの開発	工業材料科 科長	瀧内直祐	37
13. シミュレーション技術を活用した分子構造基盤薬物設計の研究 (第2報)	工業材料科 主任研究員	重光保博	41
14. 植物バイオマスを活用した熱硬化性樹脂の開発	工業材料科 主任研究員 工業材料科 科長 佐世保工業高等専門学校 教授	市瀬英明 瀧内直祐 古川信之	45
15. アコヤ貝真珠層タンパク質を配合したスキンケア商品の開発	食品・環境科 専門研究員 長崎大学水産学部 教授 長崎大学水産学部 教授 長崎大学先端生命科学研究支援センター 教授 広島大学薬学部 教授 株式会社 舞椿 代表取締役	晦日房和 原研治 長富潔 松田尚樹 杉山政則 中山幸男	50
16. 海水魚の閉鎖循環型大規模陸上飼育システムの構築	食品・環境科 専門研究員 総合水産試験場 環境養殖技術開発センター 養殖技術科 科長 水産加工開発指導センター 加工科 科長 株式会社 西日本流体技研 研究開発部	大脇博樹 山本純弘 岡本昭 黒川由美	52

平成22年度

長崎県工業技術センター研究報告

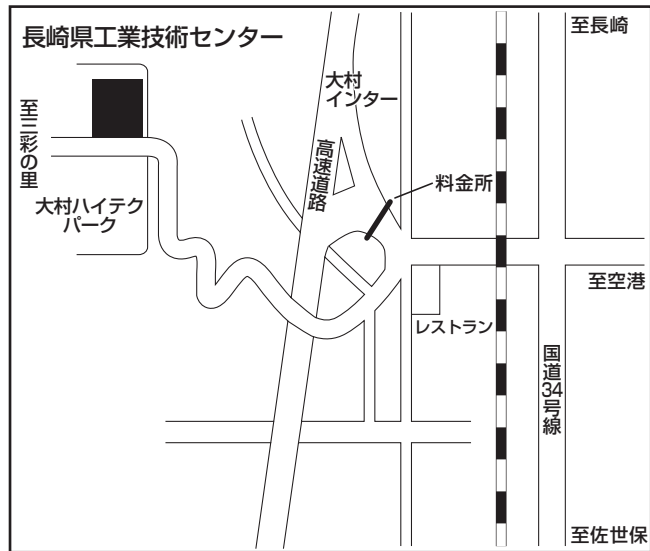
REPORT OF
INDUSTRIAL TECHNOLOGY CENTER OF NAGASAKI

No.40

長崎県工業技術センター

INDUSTRIAL TECHNOLOGY CENTER OF NAGASAKI

位置図



- 大村駅より車で10分
- 長崎空港より車で13分
- 大村ICより車で3分

発行日：平成23年9月9日

発行所：長崎県工業技術センター

〒856-0026 大村市池田2丁目1303番地8

TEL 0957-52-1133

FAX 0957-52-1136

ホームページ <http://www.pref.nagasaki.jp/kogyo/>

森林を保護し、地球温暖化を防止するため、
古紙パルプ配合品を使用しています。